

# 出雲市水道事業ビジョン【概要版】

## 策定の趣旨

出雲市水道事業の状況は、節水機器の普及等による水需要の減少に伴い、料金収入が減少する傾向にあり、一方では、水道施設の更新需要の増大及び耐震化に伴う支出が増加する傾向にあります。また、簡易水道事業の上水道事業への統合もあり、水道事業経営を取り巻く環境は厳しい状況です。

一方、国は、人口減少及び東日本大震災の経験を踏まえ、平成25年3月に「新水道ビジョン」を策定し、水道事業者に対しては、国の示す目指すべき「安全」、「強靱」、「持続」に基づいた施策を推進するよう求めています。

このような状況を踏まえ、50年、100年後の水道事業が安全、安心、安定であるために、新たな「出雲市水道事業ビジョン」を策定し本市水道事業の推進を図っていきます。

## 計画期間

平成30年度(2018)から平成39年度(2027)までの10年間

## 出雲市水道事業の事業規模

(平成29年3月31日現在、ただし平成29年4月1日に統合した簡易水道事業等の値を含む)

項目	数値	項目	数値
行政区域内人口	174,724 人 <sup>※</sup>	計画1日平均給水量	45,300 m <sup>3</sup>
給水区域内人口	145,459 人	計画1日最大給水量	55,700 m <sup>3</sup>
計画給水人口	138,600 人	水源の数	45 箇所
現在給水人口	143,957 人	浄水場の数	14 箇所
普及率	99 %	配水池の数	150 箇所
給水区域	236.43 km <sup>2</sup>	水道管の総延長	1,775 km

※行政区域内人口は斐川栄道水道企業団水道事業の人口を含む

## 現状分析と課題

### 安全で安定した水の確保

- ・小規模な水源では水量や水質等が不安定
- ・地域により給水人口の増減に偏りがあり施設利用率にばらつきが発生

### 水質の監視と管理

- ・原水水質の監視強化や安全施設の整備が必要

### 水道施設の耐震化

- ・基幹管路の耐震化率が未だ34.4%程度

### 水道施設の老朽化対策

- ・更新時期を迎える老朽化施設の増大
- ・年間の管路更新率が1%に満たず、耐用年数超過管路が23%

### 災害時の危機管理対策

- ・災害時に迅速な対応が取れるようにする必要
- ・災害時の水の確保や応急対応のための整備が必要

### 経営基盤の安定化

- ・水需要の減少に伴う料金収入の減少と、老朽化施設の更新や耐震化の推進による施設更新費用の増大

### その他水道サービスの持続性の確保

- ・安定して事業を持続し実施するため、技術の継承向上が必要
- ・市民ニーズを反映した事業の推進

## 基本理念

# 「安全で安心な水を安定供給し続ける水道」

## 基本方針と重点的な実施方策

基本理念に基づいた3つの基本方針に沿って個別の施策を効率的に実施していきます。

## 「安全」 安全でおいしい水をとどけます

### (1)安全で安定した水源の確保

#### ①安定的な水量の確保

取水施設の適切な管理及び新規水源開発の検討  
県用水を有効活用した給水区域等の変更

#### ②水源の効率的運用と水の融通

水融通を図るための管網や貯水施設の再構築  
小規模水源の統廃合による効率的運用

### (2)水源から蛇口までの水質保持及び衛生対策の徹底

#### ①水質管理の強化

水安全計画や水質検査計画に基づく水質管理の強化  
原水監視システムの整備

#### ②施設の安全管理

無人化している施設の安全管理の強化

#### ③貯水槽水道等の指導・管理

設置者への指導・管理の徹底

#### ④指定給水装置工事事業者の技術力向上

研修会の実施やマニュアルの見直し



水質検査の様子(細菌と化学物質)

# 「強靱」

# 災害に強い施設をつくり、 しなやかな水道を実現します

## (1)水道施設の耐震性能の向上

### ①計画的な耐震化

事故時の影響が大きい基幹管路の優先的耐震化と二条化の推進

### ②重要な給水施設への供給管路の早期耐震化

主要な病院や避難所等への管路の優先的な耐震化

### ③給水装置の耐震化

耐震性の高い高密度ポリエチレン管の採用

## (2)老朽化した施設の計画的更新

### ①水道施設使用期間の適正化と長寿命化

調査診断等による使用年数の適正化と点検・修繕等による長寿命化

### ②管路の計画的な更新

更新対象管路を定め着実な更新

### ③構造物・設備の計画的な更新

耐震化計画との整合を図った計画的な更新

### ④漏水防止対策の推進

漏水調査の計画的実施による修繕

## (3)危機管理対策の強化

### ①危機管理マニュアルの充実と実効性の向上

応急活動体制の構築や受援体制の確立

### ②災害対応力強化に向けた施設整備

災害時の停電や漏水対応を踏まえた施設整備

貯水量確保のため緊急遮断弁や緊急貯留槽及び給水拠点の整備

### ③早期復旧に向けての取組

復旧資機材の備蓄、民間企業等との応援協定



耐震性の高い新向山第2配水池



被災地での応急給水支援活動

# 「持続」

## 健全な供給基盤の確保と 安定的な事業運営に努めます

### (1)水道施設の健全で効率的な運用と再構築

#### ①資産管理と更新費用の平準化

施設台帳を整備しアセットマネジメントを活用した更新の平準化

#### ②施設規模の適正化

人口動態に基づく規模の再構築や統廃合など施設の適正化

### (2)適正な水道料金等に基づく収入の確保

#### ①水道料金等の適正化の検討

定期的な水道料金等審議会を開催

#### ②収入の確保

収納率の向上と滞納整理の強化、料金の支払方法の検討

### (3)業務の効率化

#### ①業務の効率化と事務事業の見直し

事務事業の再点検や施設台帳整備等による業務の効率化

#### ②官民連携や広域連携の検討

委託業務の拡大等による経費削減

### (4)職員の育成と技術の継承

#### ①職員の確保

適正な職員数の確保と組織力の強化

#### ②職員の資質向上

職場研修や各種研修会等による技術継承と技術力の維持向上

### (5)住民との連携促進及び情報共有

#### ①水道事業推進懇話会等での意見聴取と情報提供

#### ②様々な情報メディアを使った情報発信



出雲市上下水道局  
のホームページ



浄水場見学の様子